

# 新たな離島振興計画

(骨子)

令和3年9月

沖縄県

# 新たな離島振興計画（骨子）

## 第1章 総説

### 第1節 計画策定の意義

「持続可能性の追求」、「独自性の追求」、「未来志向の取組」を基本認識として、長期的かつ総合的な視点から離島振興の基本方向とこれに基づく県の取組等を明らかにする。

### 第2節 計画の性格

- 沖縄県の離島振興を図るための総合的計画
- 沖縄県の離島振興に取り組む主体及び多様なステークホルダーの自発的活動等の指針
- 沖縄21世紀ビジョンの離島地域における将来像の実現に向けた行動計画、SDGsの達成に寄与

### 第3節 計画の期間

令和4年度～令和13年度までの10年間

### 第4節 計画の目標

- 島々がそれぞれの個性と潜在力を発揮する、活力と希望にあふれる地域社会の実現を目標として以下を展開
- 生活環境の整備・向上と離島の条件不利性の克服、人材確保と育成、関係人口を含む新しいコミュニティの形成
  - 島の資源と魅力を生かした産業振興と地域経済の活性化、人・モノ・情報・平和・文化等の交流促進、離島の発展を支える産業基盤高度化
  - SDGsを取り入れ社会・経済・環境の三つの側面が調和した「持続可能な離島地域の発展」と「誰一人取り残さない社会」の実現を目指す。

### 第5節 計画の効果的実施

- 毎年度の施策評価の結果を活用した見直しと改善
- 中間地点である5年目を目途に必要な応じて内容の見直し
- 離島を支える多様な主体の参画と連携を促進

# 新たな離島振興計画（骨子）

## 第2章 基本的課題

### 第1節 離島を取り巻く時代潮流

- 1 人口減少・超高齢化社会への突入  
➢ 自然増を上回る社会減、若年人口・生産年齢人口の減、高齢人口の大幅な増
- 2 新型コロナウイルス感染症の拡大  
➢ 観光産業の「量から質へ」の転換、新たな離島振興への変革
- 3 SDGsの展開  
➢ 2030年までに達成すべき社会課題の解決を目標(17のゴール)、持続可能でより良い社会を形成
- 4 テクノロジーの進化  
➢ 距離と時間の制約を解消、地理的条件不利性の克服に寄与(DX等)

### 第2節 県内離島の概況と地域特性

- 1 地理的観点  
➢ 東西約1,000km、南北約400kmに及ぶ海域に160の島々が点在
- 2 社会的観点  
➢ 人口1,000人に満たない離島、沖縄本島及び中核離島から遠距離にある孤立型離島が多い
- 3 経済的観点  
➢ 沖縄県の農林水産物の重要な供給地    ➢ 産業別就業者数の構成比は島によって大きく異なる

### 第3節 基本的課題

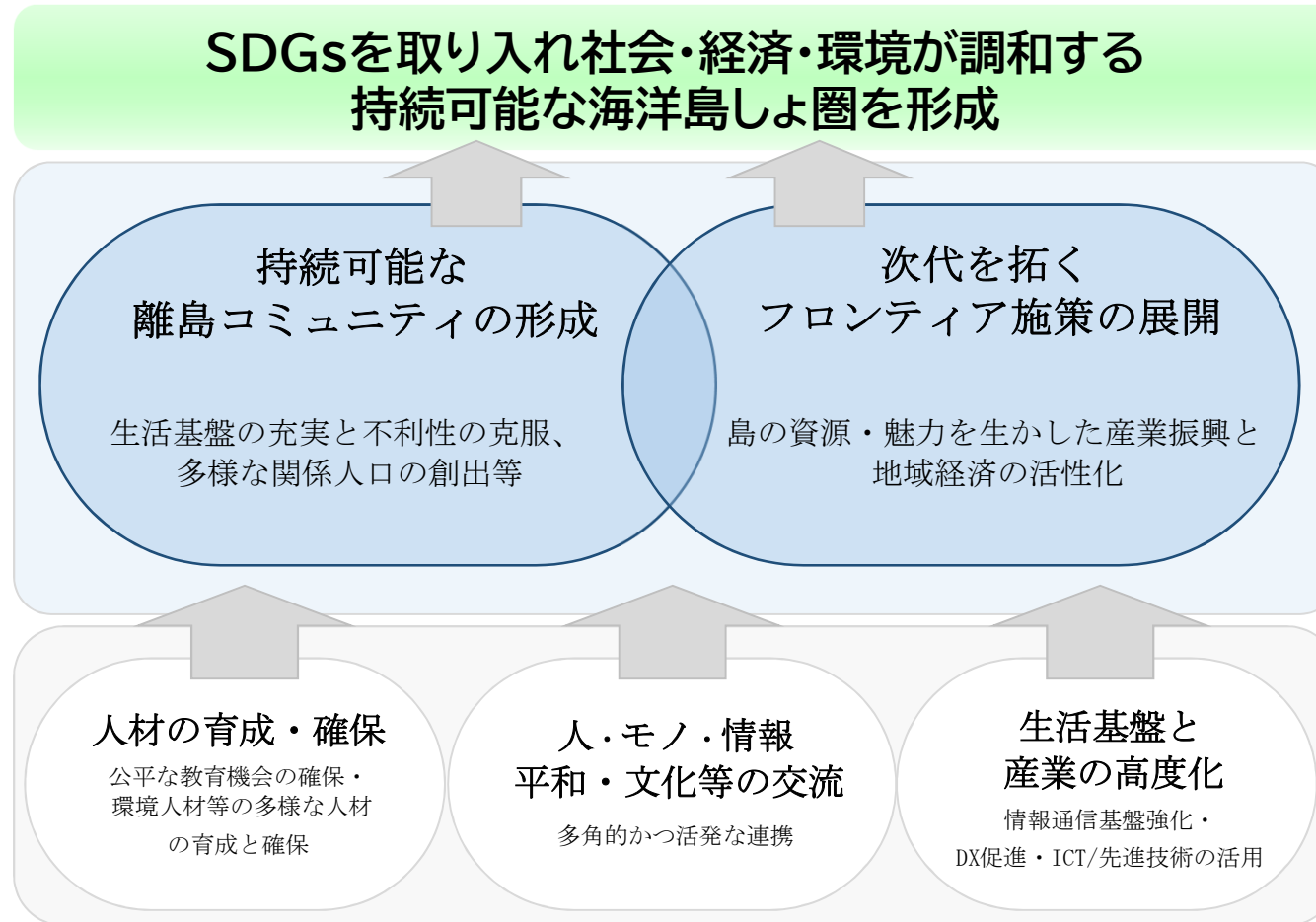
- |   |   |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1 地域社会の維持と持続可能な地域づくり<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 自然環境や景観・風景等の保全と継承に係る課題</li><li>(2) 生活環境の整備・向上に係る課題<br/>(再生可能エネルギー、ブルーエコノミー等)</li><li>(3) 交通・生活コストに係る課題</li><li>(4) 医療及び福祉に係る課題</li><li>(5) 教育及び文化に係る課題</li><li>(6) 地域における集落機能の維持に係る課題</li><li>(7) 人口減少社会に対応した多様な人材の関わりに係る課題</li></ol></li></ol> | <ol style="list-style-type: none"><li>2 産業振興と地域経済の活性化<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 観光関連産業に係る課題</li><li>(2) 農林水産業に係る課題</li><li>(3) 地域経済活性化に係る課題</li><li>(4) 新たな産業の創出に係る課題</li><li>(5) 先進技術の実証(テストベッド)及び活用に係る課題</li><li>(6) 雇用機会と産業人材の確保に係る課題</li><li>(7) 更なる離島振興に向けた交流・連携に係る課題</li></ol></li></ol> |
|---|---|

# 新たな離島振興計画（骨子）

## 第3章 基本施策

### 第1節 基本施策の方向性(振興策の基軸)

「持続可能な離島コミュニティの形成」、「次代を拓くフロンティア施策の展開」を離島振興の基本方向とし、SDGsを取り入れ、社会・経済・環境が調和する持続可能な海洋島しょ圏の形成を図る。  
これを支える「人材の育成・確保」、「人・モノ・情報・平和・文化等の交流」、「生活・産業基盤の高度化」を軸に各種の取組を進めていく。



# 新たな離島振興計画（骨子）

## 第3章 基本施策

### 第2節 基本施策

#### 1 持続可能な離島コミュニティの形成

- (1) 自然環境や景観・風景の保全と継承  
(生物多様性の保全・継承、環境人材の育成・確保 など)
- (2) 安全・安心と地域の将来を支える生活環境の整備  
(水道広域化、廃棄物処理体制の構築、住宅基盤強化、防災・危機管理体制の構築、再生可能エネルギー等脱炭素社会の実現を担う島しょ型環境モデル地域の形成、ブルーエコノミーの展開 など)
- (3) 離島交通の安定性維持と住民の生活コスト軽減及び新たな交通システムの構築  
(交通・生活コストの軽減、島しょ型MaaS等の導入 など)
- (4) 離島医療の充実と健康・福祉の島づくり  
(離島医療体制の確保・充実、遠隔医療、新たな感染症等の対策強化、子どもの貧困対策、高齢者福祉・介護の充実 など)
- (5) 地域を支える人材の育成・確保と教育・文化の振興  
(ICT教育等の充実、専門人材の育成、ターゲット型移住の促進、伝統芸能・文化・生活様式の保存・継承・発展 など)
- (6) 多様な主体の参加と連携による共助・共創の地域づくり  
(小さな拠点づくりの促進、地域づくり活動の推進 など)
- (7) 関係人口の創出・拡大と新しい地域づくりの推進  
(テレワーク・ワーケーションの推進、離島留学の推進 など)

#### 2 次代を拓くフロンティア施策の展開

- (1) 持続可能・高付加価値・高品位の観光振興の推進  
(ポストコロナの「新たな生活様式」に対応した観光振興(サステナブル・レスポンスブル・エバー・グリーン)、観光人材の育成・確保 など)
- (2) 離島の特性と実情を踏まえた農林水産業の振興  
(おきなわブランドの確立、農林水産業の担い手確保、スマート農林水産業の推進、など)
- (3) 離島を支える産業振興体制の構築とコミュニティ経済の振興  
(物流・流通コストの軽減、域内経済循環の促進 など)
- (4) 独自の資源・環境・ライフスタイル等を生かした新産業の創出  
(航空・宇宙関連技術の活用促進、海洋産業の創出、スタートアップ企業支援 など)
- (5) 先進技術の活用による産業の活性化と次世代型地域づくりの推進  
(DX促進、自動運転等の先端技術導入、テストベッド など)
- (6) 地域社会を支える雇用創出及び関連施策の推進と多様な産業人材の育成  
(マルチカ等離島の特性を踏まえた多拠点・多業種型の働き方、キャリア教育の充実 など)
- (7) 国内外と多元的交流を通じた新たな離島地域の振興  
(離島地域間連携、アジア等との観光・文化・経済等の多元的交流 など)

# 新たな離島振興計画（骨子）

## 第3章 基本施策

第2節「基本施策」で示した項目に即した離島振興の体系図(案)

### 第3節 施策の体系(案)

#### 1 持続可能な離島コミュニティの形成

##### 【基本施策(7)】

(1) 自然環境や景観・風景の保全と継承

##### 【主な取組(案)】

- ・生物多様性の保全・継承
- ・多様な主体による環境活動と環境教育及び環境人材育成・確保の推進

(2) 安全・安心と地域の将来を支える生活環境の整備

- ・安全・安心な生活環境を支えるインフラ等の整備
- ・島の実状と課題を踏まえた防災・危機管理体制の構築及び強化
- ・脱炭素社会の実現を担う島しょ型環境モデル地域の形成
- ・海洋島しょ圏としての持続可能性への貢献
- ・海洋環境の利活用によるブルーエコノミーの展開

(3) 離島交通の安定性維持と住民の生活コスト軽減及び新たな交通システムの構築

- ・交通・生活コストに係る負担軽減
- ・航路・航空路の維持ならびに港湾・空港の機能強化
- ・離島住民の暮らしを支えるシームレスな交通体系の構築
- ・過度な自家用車保有・利用からの転換

(4) 離島医療の充実と健康・福祉の島づくり

- ・医療提供体制の確保・充実
- ・離島における感染症に備えた保健衛生、医療提供体制の拡充・強化
- ・遠隔医療や予防等離島ならではの健康寿命延伸に向けた取組
- ・出産・子育て支援の充実及び支援を必要とする家庭等に応じた支援
- ・高齢者等を支える福祉・介護サービスとセーフティネットの充実
- ・一人ひとりが参加する生涯スポーツの推進

(5) 地域を支える人材の育成・確保と教育・文化の振興

- ・公平な教育環境の確保とICT教育等の充実
- ・生涯学習推進体制の充実
- ・地域の安心を支える人材の育成
- ・多様かつ個性豊かな島々の文化や生活様式の継承・発展・普及

(6) 多様な主体の参加と連携による共創・共創の地域づくり

- ・地域づくり活動の推進

(7) 関係人口の創出・拡大と新しい地域づくりの推進

- ・離島を核とする交流の活性化と定住・関係人口の創出に向けた取組(テレワーク・ワーケーション)
- ・離島留学の推進

#### 2 次代を拓くフロンティア施策の展開

##### 【基本施策(7)】

(1) 持続可能・高付加価値・高品位の観光振興の推進

##### 【主な取組(案)】

- ・多彩かつ質の高い離島観光の推進(サステナブル・レスポンスブル・ユニバーサルツーリズムの推進)
- ・観光人材の育成・確保
- ・感染症等に係る水際対策の徹底

(2) 離島の特性と実状を踏まえた農林水産業の振興

- ・おきなわブランドの確立と生産振興
- ・農林水産業の担い手の育成・確保
- ・農林水産業のイノベーション創出及び販路の多角化による収益力の強化

(3) 離島を支える産業振興体制の構築とコミュニティ経済の振興

- ・離島製品の売上げ拡大
- ・離島内消費の拡充

(4) 独自の資源・環境・ライフスタイル等を生かした新産業の創出

- ・島の地域資源や伝統工芸を活用した感性に働きかける魅力的な特産品開発支援
- ・離島の環境や特性を活用した島外企業等との連携
- ・島をフィールドとするスモールビジネス、スタートアップの創出を含む企業支援
- ・離島空港における航空・宇宙関連産業の活用促進
- ・離島の立地特性を生かした新たな海洋産業の創出

(5) 先進技術の活用による産業の活性化と次世代型地域づくりの推進

- ・デジタル化・オンライン化の促進(DX促進)
- ・離島における戦略的かつ先進的なビジネス展開の促進(テストベッド)
- ・先行的なローカルルールの設定

(6) 地域社会を支える雇用創出及び関連施策の推進と多様な産業人材の育成

- ・離島地域における雇用の確保・創出及び離島の特性を踏まえた多拠点・多業種型の働き方に対する支援
- ・産業人材の育成・確保

(7) 国内外との多角的交流を通じた新たな離島地域の振興

- ・離島地域間連携の促進
- ・国内外との多角的交流

# 新たな離島振興計画（骨子）

## 第3章 基本施策

### 第4節 「離島グループ」による新たな施策展開

本県の離島は、人口の規模、遠隔性などの地理的な条件、産業構造等が様々であるが、その中でも共通の特性を有する離島群では、課題やニーズ、必要とされる施策が同様である可能性が高い。共通した特性を有する複数の離島をグループとして捉え、施策を組み立てることにより、施策の重要性や関連する離島間での相乗効果を高めるとともに、単独の島では導入が難しい施策においても、そのグループに属する島々が共同で導入することでコストの分散等が図られ、施策の実現性が高まる。

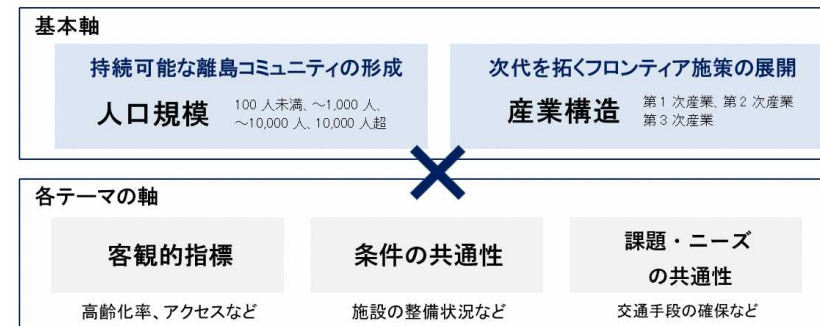
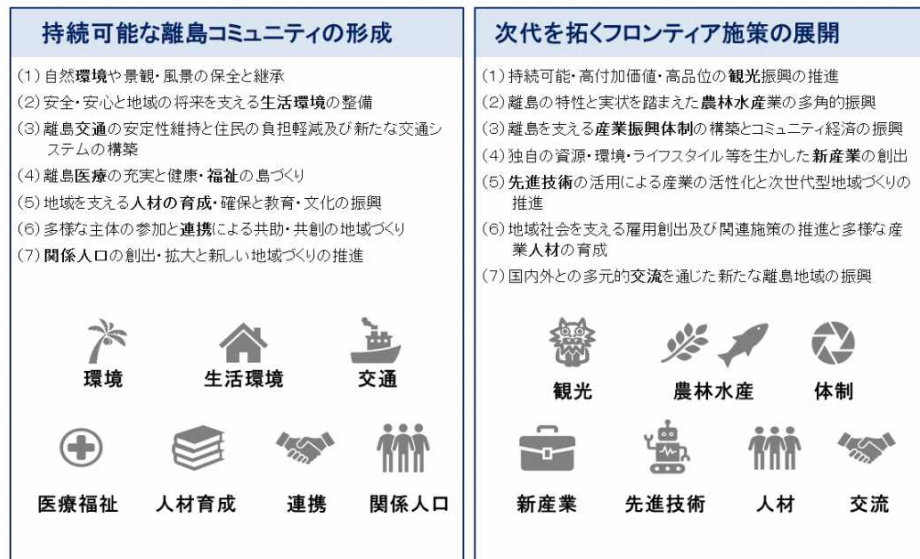
このため、共通特性を有する離島群を1つのグループとして設定する「離島グループ」により、離島間の相互協力や連携強化を図ることで施策推進の効果を高め、グループごとの特性に合わせたより実効的な離島振興策を展開する必要がある。

#### 1 離島グループのテーマ

それぞれの課題及び施策内容から検討テーマを抽出し、「客観的指標」「条件の共通性」「課題・ニーズの共通性」を踏まえた分類基準やカテゴリによる離島グループを検討・設定

#### 2 グループ軸の考え方

「持続可能な離島コミュニティ」は「人口規模」を、「次代を拓くフロンティア施策の展開」は「産業構造」を基本軸として、施策内容に応じた検討事項・分類基準を設定



# 新たな離島振興計画（骨子）

## 第4章 離島グループ別・圏域別振興方策

### 第1節 離島グループ別振興方策

#### 1 持続可能な離島コミュニティの形成に係るグルーピング

- (1) 環境
- (2) 住居
- (3) 輸送コスト
- (4) 交通【島外】
- (5) 交通【島内】
- (6) 医療・福祉【医療】
- (7) 医療・福祉【高齢者】
- (8) 医療・福祉【子育て】
- (9) 教育
- (10) 防災

#### 2 次代を拓くフロンティア施策の展開に係るグルーピング

- (1) 観光
- (2) 農林水産業
- (3) 新産業及び先進技術
- (4) 人材育成
- (5) 交流

### 第2節 圏域別振興方策

#### 1 北部圏域

- (1) 圏域の特徴
- (2) 振興の基本方針
- (3) 町村の概況
  - ◇ ビジョン・方向性
  - ◇ 現状と課題
  - ◇ 参考データ

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町(水納島)

#### 2 中・南部圏域

- (1) 圏域の特徴
- (2) 振興の基本方針
- (3) 市町村の概況
  - ◇ ビジョン・方向性
  - ◇ 現状と課題
  - ◇ 参考データ

うるま市(津堅島)、南城市(久高島)、粟国村、渡名喜村、座間味村、渡嘉敷村、久米島町、北大東村、南大東村

#### 3 宮古圏域

- (1) 圏域の特徴
- (2) 振興の基本方針
- (3) 市町村の概況
  - ◇ ビジョン・方向性
  - ◇ 現状と課題
  - ◇ 参考データ

宮古島市、多良間村

#### 4 八重山圏域

- (1) 圏域の特徴
- (2) 振興の基本方針
- (3) 市町の概況
  - ◇ ビジョン・方向性
  - ◇ 現状と課題
  - ◇ 参考データ

石垣市、竹富町、与那国町



